

令和7年度第1回理事会議事録

静岡県国民健康保険団体連合会

1 開催日時及び開催場所

令和7年7月7日（月）午前10時30分～午前11時40分
グランディエールブクトーカイ 24階「コスモス」
静岡市葵区紺屋町 17-1

2 出席者の氏名

(1) 理事 9名

理事長	須藤 秀忠（富士宮市長）
副理事長	染谷 絹代（島田市長）
副理事長	田村 典彦（吉田町長）
常務理事	前島 稔生（学識経験者）
理 事	頼重 秀一（沼津市長）
	中野 弘道（焼津市長）
	仁科 喜世志（函南町長）
	太田 康雄（森町長）
	高橋 誠（静岡市食品国民健康保険組合理事長）

(2) 監事 3名

会 員	長谷川 寛彦（菊川市長）
	星野 淨晋（西伊豆町長）
会 員 外	畔村 勇次（公認会計士）

(3) 書面表決による出席者 2名

理 事	杉本 基久雄（牧之原市長）
理 事	佐古 伊康（しずおか健康長寿財団理事長）

3 理事会の議事の経過及びその結果

(1) 理事会の成立

理事総数 11 名のうち 9 名の本人出席及び 2 名の書面表決による出席があり、規約第 30 条に規定する定数に達したため、理事会は有効に開催された。

(2) 理事長挨拶

- ・ 6 月 13 日に「経済財政運営と改革の基本方針 2025」いわゆる『骨太の方針』

が閣議決定された。

- ・医療・介護・こどもDX関連では、全国で質の高い効率的な医療・介護サービスが提供される体制を構築するため、マイナ保険証を基本とする仕組みへの円滑な移行、全国医療情報プラットフォームを構築し、電子カルテ情報共有サービスの普及や電子処方箋の利用拡大、PHR情報の利活用の推進、介護情報基盤の整備、診療報酬改定DX等を進めることとしている。令和8年度には、「介護情報基盤」の整備が始まるとともに、「公費負担医療制度の現物給付化対応」、「予防接種に係る請求支払業務」への対応が求められている。県や保険者の皆様と情報を共有し、国保中央会等と連携し、問題がなく適切に対応できるよう取り組んでいく。
- ・また、今年度、後期高齢者医療、介護保険、障害者自立支援制度、特定健診事業などシステム更改に取り組んでおり、国保総合システムについては、クラウド化に伴い保守・運用管理費が増大したため、国保中央会及び全国の国保連合会が保険者の皆様の協力を得ながら、システムの最適化に取り組んでいるところである。こうしたシステムの開発費や改修費の財源を確保するため、先月二十六日に開催された国保中央会臨時総会において、これらに係る費用について、国の責任において必要な財政措置を講じるよう国庫補助獲得のための「決議」が採択された。今年度も引き続き国に対して陳情活動を行う予定であるので、皆様のご協力をお願い申し上げます。
- ・最後に、本年度は8・9年度の手数料等の改正協議の年度である。国民健康保険の運営は、本格的な少子高齢化の進展や就業構造の変化などによる加入者の減少をはじめ、医療費の増加や厳しい保険財政など、様々な課題に直面している。本会としても、更なる会務運営の健全化に努めていくが、状況は極めて厳しいものであり、今回は手数料等の引き上げも想定されるため、保険者の皆様のご理解をいただきながら取り組んでいく。
- ・本日も審議いただきたい主な内容は、「令和6年度の事業報告と決算」、「令和7年度補正予算」及び「任期満了に伴う役員の改選」に関する案件である。また、第3期中期経営計画の実施状況について、「経営計画評価委員会」における評価結果を報告させていただく。よろしくご審議のほどをお願いしたい。

(3) 県国民健康保険課長挨拶

- ・国民健康保険及び介護保険に係る円滑な事業運営に御尽力いただき、本県の健康福祉行政についても多大なる御理解と御協力を賜り、お礼申し上げます。
- ・国民健康保険に関する国の動向であるが、増加を続ける社会保障費の負担の在り方が注目を集める中、新たな少子化対策に資するための「子ども・子育て支援金」制度が令和8年度から施行され、財源として、国民健康保険をはじめとした全ての被保険者の保険料を活用することとされている。
- ・子育て支援に対し、全世代で負担を分かち合うことに対する国民の理解が得ら

れるよう、国において丁寧な周知・広報を実施する必要がありますが、保険者である市町国保及び国保組合におかれましても、円滑な執行に向けた準備を進めていく必要がある。

- ・一方、県においては、国保財政が被保険者数の減少や人当たり医療費の増という構造的な課題を抱える中、保険料水準の統一などに向け、取組みを進めているところであり、市町の皆様との協議・調整を継続していく。
- ・また、健康づくり等の保健事業においては、市町ごとに課題や特性が様々であることから、各市町の現状を把握し課題解決の手法に精通している貴会による継続した保険者支援に大いに期待している。
- ・次に、介護保険の関係であるが、国保連合会のみなさまには地域包括ケアシステムの深化・充実及び介護給付適正化の取組に多大な御理解と御協力を賜っている。引き続き縦覧点検・医療情報との突合、介護給付適正化担当者説明会の実施等、第9期県介護保険事業支援計画及び市町介護保険事業計画推進への御支援をよろしくお願いしたい。
- ・今後とも、国民健康保険、介護保険を始め、本県健康福祉行政全般にわたり、県と市町、国保組合、国保連合会がこれまで以上に連携を密にして取り組むべく、引き続きの御支援・御協力をお願いする。

(4) 議長選出及び議事録署名人選任

規約第28条の規定に基づき、須藤理事長が議長となって議事を開始した。
また、規約第31条の規定により、理事2名が議事録署名人に選任された。

(5) 議案及びその審議状況

①議案

ア 報告事項

- ・議案第1号 理事長専決処分事項の報告
 - 1 令和7年度静岡県国民健康保険団体連合会一般会計歳入歳出補正予算(第1次)
 - 2 令和7年度静岡県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務特別会計歳入歳出補正予算(介護業務勘定第1次)
 - 3 令和7年度静岡県国民健康保険団体連合会障害者総合支援法関係業務等特別会計歳入歳出補正予算(障害者総合支援業務勘定第1次)

イ 議決事項

- ・議案第1号 第3期しずおか茶っとシステム用サーバ機器等調達に係る契約の承認
- ・議案第2号 令和7年度静岡県国民健康保険団体連合会第1回通常総会提出議案

- 1 令和 6 年度静岡県国民健康保険団体連合会事業報告
 - 2 令和 6 年度静岡県国民健康保険団体連合会一般会計ほか 7 特別会計
歳入歳出決算及び財産管理状況
 - 3 令和 7 年度静岡県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計
歳入歳出補正予算（公費負担医療に関する診療報酬支払勘定第 1 次）
 - 4 静岡県国民健康保険団体連合会役員の任期満了に伴う役員改選
- ・議案第 3 号 令和 7 年度静岡県国民健康保険団体連合会第 1 回通常総会の
招集

②審議状況

＜議決事項＞

議案第 1 号： ○別添議案書の議案第 1 号により、事務局から提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

議案第 2 号： ○別添議案書の議案第 2 号－1 から第 2 号－2 により、事務局から提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。
(第 2 号－1 から
第 2 号－2 まで)

議案第 2 号： ○別添議案書の議案第 2 号－3 により、事務局から提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。
(第 2 号－3)

議案第 2 号： ○別添議案書の議案第 2 号－4 により、事務局から提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。
(第 2 号－4)

議案第 3 号： ○別添議案書の議案第 3 号により、事務局から提案説明があり、特に質疑なく採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

(6) 議案審議終了後、次の事項について報告があった。

＜報告事項＞

・第 3 期中期経営計画（令和 6 年度）（令和 4 年度～令和 6 年度 3 か年）の評価結果報告について

中期経営計画実施状況について、監事から、「概ね、計画どおり実施できている」と評価報告があった。

4 議長の氏名
須藤 秀忠（理事長）

この議事録が正確であることを証するため、署名する。

令和7年7月7日

議 長
静岡県国民健康保険団体連合会 理事長

富士宮市長

議事録署名人

沼津市長

静岡市食品国民健康保険組合理事長